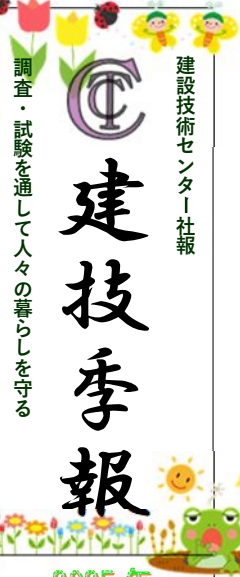




記念すべき第10号新企画

弊社の仕事内容や仲間たちをより知ってみたいと思い、新企画『うちの課すごいぞ〜!! 選手権』を掲載することにしました。果たして、どの課が一番人気になるでしょうか!! 乞うご期待☆では早速...



Q1. 主な業務内容は何ですか?

- A1. 調査業務: 地盤調査、解析業務
- 環境業務: 土壌調査、塗膜調査、分析業務

Q3. 地盤環境課ならではの自慢の試験や作業は何ですか?

- A3. 調査業務: スクリューウエイト 貫入試験
- 環境業務: ジオプローブ作業、電気式コーン貫入試験(CPT)

Q4. Q3の内容と理由を教えてください。

- A4. 調査業務: 数が多くポピュラーな試験ではありますが、特に地層判別にはこだわりがあります。
- 環境業務: 東北に数少ないジオプローブに特化したジオプローブを3台所有しています。また電気式コーン貫入試験(CPT)は新しく導入した試験なのでアピールしていきたいです。



うちの課すごいぞ〜!! 選手権

エントリーNo.1 地盤環境課

Q2. 一日のスケジュールをざっくりと教えてください。

- A2. 現場作業有: 出社→現場作業 (0.5~1.0日)→資料整理もしくは片付け準備作業→退社
- 現場作業無: 出社→朝礼 (8:30)→資料整理もしくは片付け準備作業→退社

Q5. 業務の中でも好きな作業ランキング3位まで教えてください。

- A5. 調査業務: 1位 スクリューウエイト 貫入試験
- 2位 現場管理
- 3位 資料整理
- 環境業務: 1位 土壌調査・塗膜調査
- 2位 電気式コーン貫入試験 (CPT)
- 3位 資料整理

Q6. 地盤環境課の仕事アピールポイントをお願いします。

- A6. 様々な要望に応える柔軟さや対応力を必要とし、最初から最後まで業務に携わるやりのある仕事です。

Q7. 他の課に負けないことは何ですか?

- A7. 1業務あたりの仕事量、課内のコミュニケーションや明るい雰囲気、柔軟な対応力です。

手動 SW



半自動 SW



広瀬川1万人プロジェクト

広瀬川1万人プロジェクトってなあに? 広瀬川1万人プロジェクトとは、『社の都・仙台のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる広瀬川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして、市民・企業・行政などで実行委員会をつくり活動を展開しているものです。主な活動は、春と秋に実施している流域一斉清掃です。〜HP引用〜』



去る2024.9.28(土)のこと。この日は、第36回広瀬川1万人プロジェクト河川・海岸一斉清掃が開催されました。18会場で行われ、弊社は従業員と従業員のご家族含め13名で牛越橋の清掃に参加させていただきました。当日は、天候が心配されていましたが、雨は降らず無事に決行。熱中症対策をしながら、約1時間半ゴミ拾いをしました。従業員同士の交流はもちろんのこと、普段なかなかお会いする機会の少ない、従業員のご家族も参加いただいたので、大変楽しいひと時を過ごすことができました。牛越橋の清掃参加者数は総勢132名と多数の参加だったこともあり、一人一人の拾う量は少ない印象でしたが、集めてみるとなんとゴミの数は14袋という報告を受け、まだまだ清掃の必要性を感じる活動となりました。わが社では、2024年の春から仲間入りさせていただきましたが、今年は昨年より参加者数を増やして、皆様と共に広瀬川の自然環境を守りたいと思っています。

手動 SW



CPT



Q8. 地盤環境課を色で例えると何ですか? その理由も教えてください。

- A8. **グリーン** 理由: 自然・グリーンコンシューマー・安全第一

Q9. ここで一ゲームタイム! 地盤環境課の中で強運の持ち主* じゃんけんが強い人は誰ですか。

- A9. **なんと!!! 一発ぐ〜で勝ったY取締役でした!!! 大変お見事なじゃんけん大会でした★**

Q10. 最後に地盤環境課のキャッチコピーを付けてみてください。

- A10. **「岩盤より、固い信頼築きます」**

趣味の達人コーナー寄福大募集! 趣味の達人コーナーでは皆様からの寄稿を募集中です! 「我が社は!」と思う方をぜひご応募ください! 応募先 (株)建設技術センター CSR企画室 土本宛 hoharu.fakahashi@ctc-kengi.co.jp

